

令和 7 年度

委託 第 6 号

防災行政無線保守点検業務委託

仕様書

おいらせ町

## 防災行政無線保守点検業務委託 仕様書

### 1. 総則

この仕様書は業務の概要を示すものであり、状況により発注者が、必要と認めた軽微な部分については、受注者は契約金の範囲内においてそれを実施するものとする。

### 2. 業務場所

おいらせ町 中下田 外 地内

### 3. 期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

### 4. 業務詳細

#### (1) 各設備保守業務

各設備に故障及び障害が発生し、発注者の依頼を受けた際は、速やかに点検及び復旧作業等の対応をするものとする。

#### (2) 総合点検業務

各設備の清掃、調整、異常確認及び必要な部分の性能点検等を行い、常に正常な機能を発揮できるように、別添保守点検表に基づき、所要の措置をとるものとする。

総合点検は年1回とし、実施日時は発注者と協議して決定する。

総合点検終了後は、点検結果報告書(別紙1)を提出すること。

#### (3) その他(共通事項等)

- 1) 業務遂行に必要な試験器、測定器及びその他必要工具等は受注者の責任と負担において用意するものとする。
- 2) 法で定める申請・届出等が必要な場合は、受注者において実施すること。
- 3) 軽微な故障修繕(蓄電池交換等含む)に要する経費は、本業務の範囲内とし、多額の経費を要する場合には、別途、発注者と受注者協議のうえ決定するものとする。なお、修繕に必要な機器(部品)等は含まないものとする。
- 4) 各設備の使用方法等の問い合わせ及び軽微な設定変更作業(防災行政無線戸別受信機のチャンネル変更等)等も本業務の範囲内とする。

## 5. 保守点検対象機器

### (1) 固定系

機器	台数	型式	設置場所
防災無線操作卓（タッチパネル付き液晶ディスプレイ・被遠隔制御装置含）	1	RC-8300D	本庁舎無線放送室
防災無線制御装置（ミュージックチャイム・録音/再生装置）	1	RC-8300C	本庁舎無線放送室
自動通信記録装置	1	XL-4405	本庁舎無線放送室
信号変換装置	1	NX-100	本庁舎無線放送室
メディアコンバーター	4	LMC	本庁舎無線放送室
無線送受信装置	1	CF66DF1W	本庁舎無線放送室
直流電源装置（インバータ含）	1	NE-LB025X4-N	本庁舎無線放送室
UPS装置	1	MC-15D-R	本庁舎無線放送室
無線送受信装置	1	CF66DF2W	向山中継局
百石地区屋外拡声子局	41		※別紙 2
下田地区屋外拡声子局（再送信子局含）	27		※別紙 2

### (2) 移動系

機器	台数	型式	設置場所
基地局設備	1		本庁舎
中継局設備	1		木ノ下中継局
統制台	1	RC-6243	本庁舎
統制局制御装置	1	EB-511P	本庁舎
バックアップ用無線装置（半固定局）	1	HJ-P0005	本庁舎
陸上移動局（半固定）	21	HJ-P0005	21 箇所 ※別紙 3
陸上移動局（車携帯型）	22	CP-210DP	20 箇所 ※別紙 3
陸上移動局（携帯型）	32	CP-210DP	19 箇所 ※別紙 3

### (3) 全国瞬時警報システム

機器	台数	型式	設置場所
J－A L E R T専用小型受信機	1	JARS-2000	本庁舎無線放送室
J－A L E R T自動起動装置	1	EB－584	本庁舎無線放送室
J－A L E R T表示装置表示・設定用パソコン	1	ESPRIMO D550／A	まちづくり防災課
無停電電源装置	1	BY75SW	本庁舎無線放送室
表示灯（回転灯ブザー）	1	PHN－3FBE1	まちづくり防災課

※保守点検対象機器として明記されていないものに関しても、設備及び機器に付随するものについては全て保守点検の対象とする。

## 6. 関係法令の遵守

受注者は、関係法規等を遵守のうえ業務遂行すること。

- (1) 電波法及び同法関係規則
- (2) 有線電気通信法及び同法関係規則
- (3) 電気設備に関する技術基準
- (4) 日本工業規格
- (5) 日本電気工業会標準規格
- (6) その他関係法令、条例及び規則                    等

## 7. 提出書類

提出書類	提出時期
(1) 業務主任担当者届	定めた後速やかに
(2) 業務計画書及び業務工程表	契約締結後 1 4 日以内
(3) 着手届	業務着手時
(4) 打合簿	業務変更または確認が必要な都度
(5) 完了届	業務完了後速やかに
(6) 引渡書	完了検査合格後
(7) 請求書	引渡し後

## 8. 完了時の提出書類

提出書類	部数
(1) 完成写真 (着手前を左、着手後を右)	1 部
(2) 業務実施写真	1 部
(3) 各種保守点検結果報告書	1 部
(4) その他監督職員が指示した書類	監督員の指示による

## 9. 代金の支払

委託料の支払いは、業務完了後の検査に合格、引渡書提出後、受注者の請求により一括支払いするものとする。

## 10. その他

### (1) 長期継続契約

- 1) この契約は地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の3に規定する長期継続契約であるため、発注者はこの契約を締結した会計年度の翌年度以降において、歳出予算におけるこの契約の契約金額について減額又は削減された場合には、この契約を変更又は解除することができる。
  - ア. 1) の場合において、この契約を変更又は解除しようとするときは、速やかに受注者に通知するものとする。
  - イ. 1) の規定によりこの契約が変更又は解除された場合において、受注者に損害が生じたときは、発注者は受注者に対して損害賠償の責を負う。この場合における賠償額は発注者と受注者とが協議して定める。
- 2) 業務期間中は、基本的に最低賃金及び社会保険料等（以下「最低賃金等」という。）の変動による変更契約は要しないものとする。ただし、最低賃金等が大きく変動したことにより、最低賃金等の確保が困難となる場合は、発注者と受注者が協議により変更契約できるものとする。

### (2) 疑義

この仕様書に定めのない事項については、発注者及び受注者双方の協議により決定することとする。また、業務に関する協議等については、打合簿により行うこととする。

## 保守点検表

## (1) 固定系操作卓

型式		判定
製造番号		
製造年月		
製造業者		
試験項目		
緊急一括放送	自動一括呼出とマイク放送、マイク音量ボリューム位置に関係なくマイク放送ができること。	良・否
通常放送	一括、群、個別の放送ができること。	良・否
複数局への放送	系統別、個別の放送ができること。	良・否
時差放送	一回目の放送後に放送内容がハードディスクに録音され、以後自動的に放送ができること。	良・否
再放送	再放送ができること。	良・否
4音チャイム	ド・ミ・ソ・ドの上り、下りの音の送出ができること。	良・否
手動サイレン	任意にサイレン音の送出ができること。	良・否
ミキシング	放送、編集ができること。	良・否
強制音量	受信機音量ボリュームの位置が最低でも最大の音量となること。	良・否
ランプ表示	電源異常	良・否
	停電	良・否
	障害	良・否
	話中	良・否
	リモコン話中	良・否
	自動放送中	良・否
	呼出中	良・否
	放送可	良・否
	ON AIR	良・否
被遠隔装置	遠隔制御器を接続可能なこと。	良・否
	公衆回線（又は私設線）を利用した2線式又は4線式遠隔制御器の接続が可能なこと。	良・否
統制制御	自動放送及び遠隔制御器に対して、通信統制の統制及び解除ができること。	良・否
モニターSP	自局放送、編集、遠隔制御器及び他局の通信内容をそれぞれモニターできること。	良・否
レベル監視	自局放送、編集、遠隔制御器及び他局の通信内容をそれぞれレベル監視できること。	良・否
保護機能	連続送信を防止するため、無音検出による送信機の強制切断ができること（無音で約10分連続送信時）	良・否

自動サイレン サイレンパターン	火災近火	良・否
	火災出場	良・否
	山林火災	良・否
	火災警報発令	良・否
	火災警報解除	良・否
	演習召集	良・否
	地震警戒宣言発令	良・否
	国民保護警報	良・否
	停止	良・否
子局制御	音量制御ができること。	良・否
日付・時刻表示	操作画面上部に日付・時刻表示ができること。 手動補正ができること。	良・否
統制	自動放送及び遠隔制御装置に対し、通話統制ができること。	良・否
試験	試験操作により、ON A I Rされることなく呼出等の操作ができること。	良・否
自動放送	ミュージックチャイム及びメッセージ編集にて録音した内容を放送日時の設定後自動放送できること。	良・否
通信記録	操作画面表示及び印字ができること。 業務日誌形式にて自動記録できること。	良・否
障害記録	障害の内容と発生・復旧時刻が記録できること。 操作画面表示及び印字ができること。	良・否
地図表示板制御	操作卓の選局、遠方制御装置などの表示を地図表示板に表示できること。	良・否
備考		

## (2) 固定系親局無線機

免許関連事項 点検項目				規格 (許容偏差)		名称		判定
						免番		
						型式		
						製造番号		
						製造年月		
						製造業者		
送信部	出力	前進	測定値	上限 20% 12 W 下限 50% 5 W (無線設備規則第 14 条による)	W		良・否	
			修正値		W			
		反射	測定値		W		良・否	
			修正値		W			
		終端	測定値		W		良・否	
			修正値		W			
		周波数	測定値		中心周波数にて±百万分の 10 以内 (同 5 条による)			良・否
			修正値					
	最大周波数 偏移	測定項目			標準	最大	良・否	
		測定値	± 5 KHz 以内	KHz	KHz			
		修正値		KHz	KHz			
	受信部	感度	測定値	20 dB NQS にて 0 dB 以下	dB		良・否	
			修正値		dB			
SQ 範囲		測定値	SQvr 最大にて +30dB 以下	dB		良・否		
		修正値		dB				
空中線給電線			破損等無いこと			良・否		
送話機等			動作すること			良・否		
外觀検査			破損等ないこと			良・否		
総合動作						良・否		
備考								



## (3) 非常用電源装置

型式			
製造番号			
製造年月			
製造業者			
点検項目		点検結果	判定
各部電圧	A C 入力電圧	V	良・否
	浮動充電電圧	V	良・否
	バッテリー電圧	V	良・否
	負荷電圧 1	V	良・否
	負荷電圧 2	V	良・否
	負荷電圧 3	V	良・否
停電試験			良・否
外観点検		配線の緩み等ないこと	良・否
総合動作			良・否
備考			

## (4) 固定系遠隔制御装置

型式		判定
製造番号		
製造年月		
製造業者		
設置場所		
呼出名称		
試験項目		
緊急一括放送	自動一括呼出とマイク放送、マイク音量ボリューム位置に関係なくマイク放送ができること。	良・否
通常放送	一括、群、個別の放送ができること。	良・否
複数局への放送	系統別、個別の放送ができること。	良・否
時差放送	一回目の放送後に放送内容がハードディスクに録音され、以後自動的に放送ができること。	良・否
再放送	再放送ができること。	良・否
4音チャイム	ド・ミ・ソ・ドの上り、下りの音の送出ができること。	良・否
手動サイレン	任意にサイレン音の送出ができること。	良・否
強制音量	受信機音量ボリュームの位置が最低でも最大の音量となること。	良・否
ランプ表示	統制、話中	良・否
	呼出中、放送可	良・否
モニターS P	親局の通信内容をモニターできること。	良・否
レベル監視	選択呼出音、放送音、他局放送音がレベル監視できること。	良・否
保護機能	連続送信を防止するため、無音検出による送信機の強制切断ができること。	良・否
親卓異常	親卓一リモコン間通信障害時、点灯 障害復旧後、このボタンを押すことにより、正常動作に戻るこ と。	
割り込み機能	統制を除く話中時においても緊急割り込み放送が可能であるこ と。	
電源自動切替	停電時、自動的に内部電池に切り替わり、復旧後元に戻るこ と。	
サイレンパターン	火災近火	良・否
	火災出場応援	良・否
	山林火災出場応援	良・否
	火災警報発令	良・否
	火災警報解除	良・否
	地震警戒宣言発令	良・否
	国民保護警報	良・否
	停止	良・否
交流入力電圧		良・否

バッテリー電圧		良・否
備考		

## (5) 固定系屋外拡声子局

子局名（設置場所）			
型式			
製造番号			
製造年月			
製造業者			
項目	点検結果		
回線 S / N	良・否		
受信部の所見	良・否		
A C 入力電圧	良・否		
充電電圧	良・否		
電池通常電圧	良・否		
電池動作電圧	良・否		
拡声器出力	良・否		
一斉呼出放送	良・否		
グループ放送	良・否		
個別放送	良・否		
時差放送	良・否		
自局放送	良・否		
本部放送優先機能	良・否		
停電時動作	良・否		
レフレックスホン動作	本数		良・否
ストレートホン動作	本数		良・否
スピーカーインピーダンス	良・否		
スピーカー取付金物	良・否		
スピーカーケーブル	良・否		
アンテナ	良・否		
アンテナ取付金物	良・否		
同軸ケーブル	良・否		
筐体	良・否		
ブリカチューブ・コネクタ	良・否		
エントランスキャップ・電線管	良・否		
アース線・保護管	良・否		
鋼管柱	良・否		
備考			

# (6) 基地局点検測定データ

## 1. 無線局の概要

免許人		おいらせ町	
局種	基地局	呼出名称	
目的	防災行政用	免許番号	第 号
設置場所	送受信所 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2 おいらせ町役場		
指定周波数	MHz	指定電力	10 W

## 2. 点検項目 (1)

装置	基地局	2	
	統制局	1	
	半固定型	22	
	車携帯型	22	
	携帯型	32	
	免許状	有無	申請書類等の写有無
無線設備の状態	空中線柱 空中線 ケーブル等		

## 3. 点検項目 (2)

無線装置型式			
製造番号			
機器名	無線機第1装置	無線機第2装置	
無線機型式			
製造番号			
動作試験項目		点検結果	
無線装置動作	局操・遠操切替動作	良 ・ 否	良 ・ 否
	ランプ表示	良 ・ 否	良 ・ 否
	動作表示	良 ・ 否	良 ・ 否
	ハンドセット動作	良 ・ 否	良 ・ 否
	障害時の自動切替動作	良 ・ 否	良 ・ 否
	総合動作	良 ・ 否	良 ・ 否
無線線特性	周波数	MHz	MHz
	進行電力	W	W
	反射電力	W	W
	周波数偏差	Hz	Hz
		進行電力：10.0W+20%/-50%以内 周波数偏差：±3×10 <sup>-6</sup> 以内	
予備電源	入力電圧	AC	V
	充電電圧	DC	V
	バッテリー電圧	DC	V
外観	コネクター接続確認	良 ・ 否	良 ・ 否
	据付確認	良 ・ 否	良 ・ 否

点検年月日		
点検者 会社名		

## (7) 統 制 台

型 式 :

製 造 番 号 :

製 造 年 月 日 :

No.	検査項目	条件・規格	結果
1	外観・構造	幅：520mm±4.5mm、奥行き：450mm±4.5mm、高さ：340mm±4.5mm 仕様書を満足すること	
2	環境試験	温度：0～+40℃、湿度：30～85%RH（結露なきこと）にて正常に動作すること	
3	消費電力	50VA以下	

No.	検査項目	条件・規格	結果
1	通信	下記通信ができること ① 個別通信 ② グループ通信 ③ 電話通信 ④ 一斉通信 ⑤ 統制通信 ⑥ 緊急連絡 ⑦ 専用通信 ⑧ 応援通信	
2	機能	下記機能ができること ① 伝言メッセージ ② オートダイヤル ③ リダイヤル ④ 通信録音 ⑤ 通話モニタ ⑥ 通話割込み ⑦ 強制切断 ⑧ 局状態監視 ⑨ 各種設定	
3	動作指示	装置ランプにて動作状態を表示できること 「電源」（緑LED）…点灯時：本装置が電源供給状態 「運用中」（緑LED）…点灯時：運用状態 「送信」（緑LED）…点灯時：通話時にプレス釦を押下 「転送」（緑LED）…点灯時：転送設定時 「緊急連絡」（赤LED）…点灯時：緊急連絡着信時 「規制」（赤LED）…点灯時：規制中、遠隔統制時 「局状態変化」（赤LED）…点灯時：基地局の変化通知受信時 「障害」（赤LED）…点灯時：基地局障害時	

## (8) 統制局制御装置 試験成績書

型 式 :

製 造 番 号 :

製造年月日 :

No.	検査項目	条件・規格	結果
1	外観・構造	幅：570mm±4mm、奥行き：640mm±4mm、高さ：2000mm±6mm 仕様書を満足すること	
2	環境試験	温度：0～+40℃、湿度：30～85%RH（結露なきこと）にて正常に動作すること	
3	消費電力	1600VA以下	

No.	検査項目	条件・規格	結果
1	障害検出	1. 一括障害の検出ができること ① 基準信号発振部異常 ② 主制御部異常 ③ 各種回線異常 ④ 各種ユニット異常 ⑤ ファン部異常	
		2. 電源障害の検出ができること ① 制御部電源異常 ② 27V電源異常 ③ アレスタ異常 ④ ブレーカー断	
2	動作指示	1. 本体架上ランプにて装置全体の動作状態を表示できること 「運用」（緑LED）…点灯時：正常状態 「障害」（赤LED）…点灯時：障害状態	

# (9) 基地局点検測定データ

## 1. 無線局の概要

免許人		おいらせ町	
局種	基地局	呼出名称	
目的	防災行政用	免許番号	第 号
設置場所	送受信所	青森県上北郡おいらせ町木ノ下東3815	
	通信所	木ノ下中継所 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2 おいらせ町役場	
指定周波数	MHz	指定電力	10 W
	MHz		10 W

## 2. 点検項目 (1)

装置	基地局	2		
	統制局	1		
	半固定型	22		
	車携帯型	22		
	携帯型	32		
	免許状	有無	申請書類等の写	有無
無線設備 の状態	空中線柱 空中線 ケーブル等			

## 3. 点検項目 (2)

無線装置型式					
製造番号					
機器名		無線機第1装置		無線機第2装置	
無線機型式					
製造番号					
動作試験項目		点検結果			
無線装置動作	局操・遠操切替動作	良 ・ 否		良 ・ 否	
	ランプ表示	良 ・ 否		良 ・ 否	
	動作表示	良 ・ 否		良 ・ 否	
	ハンドセット動作	良 ・ 否		良 ・ 否	
	障害時の自動切替動作	良 ・ 否		良 ・ 否	
	総合動作	良 ・ 否		良 ・ 否	
無線特性	周波数	271.7375MHz	272.1375MHz	271.7375MHz	272.1375MHz
	進行電力	W	W	W	W
	反射電力	W	W	W	W
	周波数偏差	Hz	Hz	Hz	Hz
		進行電力：10.0W+20%/-50%以内 周波数偏差：±3×10 <sup>-6</sup> 以内			
予備電源	入力電圧	AC		V	
	充電電圧	DC		V	
	バッテリー電圧	DC		V	
外観	コネクター接続確認	良 ・ 否		良 ・ 否	
	据付確認	良 ・ 否		良 ・ 否	

点検年月日		
点検者 会社名		



(10) 半固定局点検測定データ表

[illegible]

## (11) J - A L E R T 専用小型受信機

項目	条件	結果	判定	備考
緊急情報設定	所定の設定がなされていること		良・否	
ネットワーク設定／基本設定	各 LAN ポートの設定がなされていること ①受信機 ②自動起動装置 ③回転灯		良・否	
表示装置との接続	受信機「動作ルールの確認とテスト実行」機能で設定表の通りに表示すること		良・否	
回転灯ブザーとの接続	受信機「動作ルールの確認とテスト実行」機能で設定表の通りに動作すること		良・否	
外部スピーカーとの接続	受信機「動作ルールの確認とテスト実行」機能で設定表の通りに動作すること		良・否	

## (12) J - A L E R T 自動起動装置

項目	条件	結果	判定	備考
出力シーケンスの設定	シーケンスパターン及びパラメータ設定の確認		良・否	
電文受信動作	受信機「動作ルールの確認とテスト実行」機能で設定表の通りに動作すること		良・否	
常時手動動作	受信機「動作ルールの確認とテスト実行」機能で手動にて設定表の通りに動作すること		良・否	
強制停止動作	自動放送途中に強制停止ボタンを押下すると、即時に終話処理すること		良・否	
試験モード動作	試験ボタン押下時に自動起動及び手動起動を行い、防災卓の起動を行わないこと		良・否	

## (13) J - A L E R T 表示装置

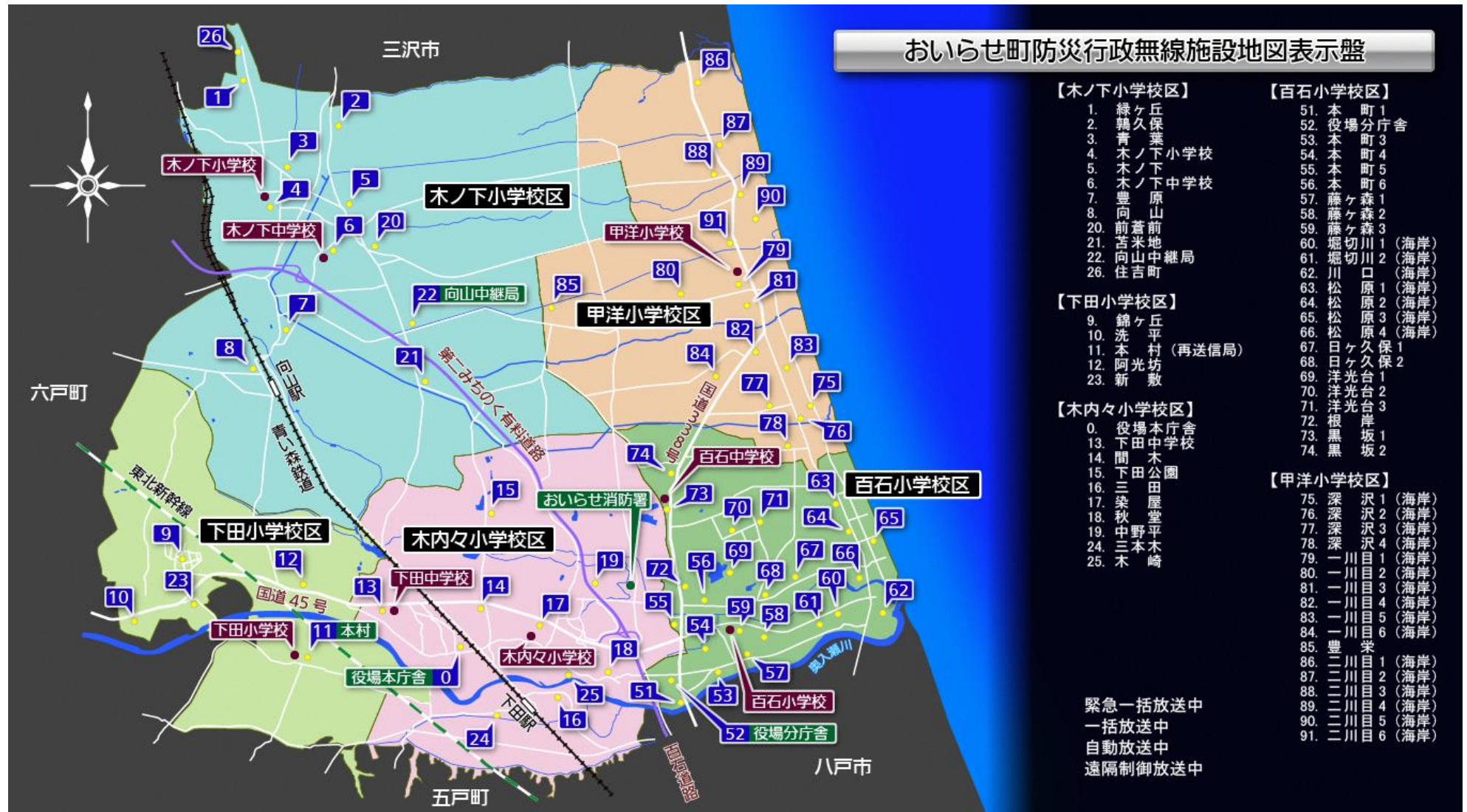
項目	条件	結果	判定	備考
プリンタとの接続	受信電文の印刷ができること		良・否	

## (14) J - A L E R T 無停電電源装置

項目	条件	結果	判定	備考
停電時のバックアップ時間	ラック主電源盤にブレーカを OFF し、定常状態所定時間以上動作すること		良・否	
シャットダウン動作 1	停電により所定時間後にシャットダウンを開始すること		良・否	
シャットダウン動作 2	シャットダウン終了後に UPS 2 次側の電源供給が停止すること		良・否	
復電時の動作	主電源盤のブレーカを ON すると全ての機器が起動すること		良・否	

## (15) J - A L E R T 表示灯 (回転灯ブザー)

項目	条件	結果	判定	備考
回転灯ブザー動作	設定表の通り動作すること		良・否	



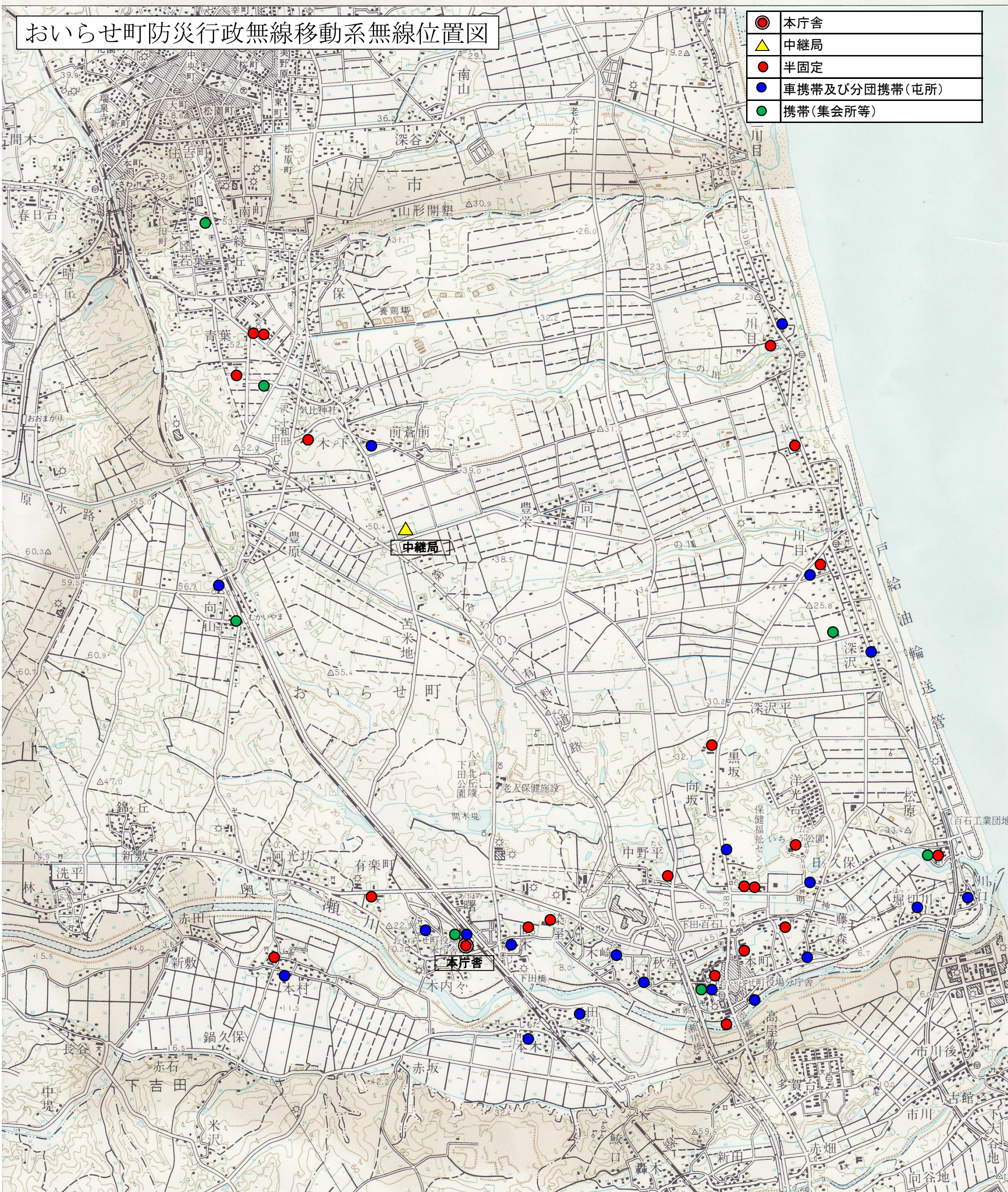


青森県  
上北郡

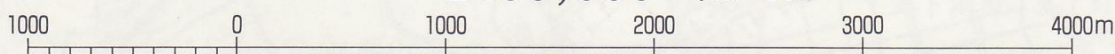
## おいらせ町管内図

おいらせ町防災行政無線移動系無線位置図

●	本庁舎
▲	中継局
●	半固定
●	車携帯及び分団携帯(屯所)
●	携帯(集会所等)



1:50,000 (1km=2cm)





委託 第 6 号

令和 7 年度

防 災 行 政 無 線 保 守 点 検 業 務 委 託  
実 施 設 計 書

おいらせ町 中下田 外 地内

期	間	令和7年4月1日 ～令和8年3月31日
---	---	---------------------

青森県上北郡おいらせ町

事業費総括表			事業概要	
費目	金額	摘要		
防災行政無線保守点検業務委託事業			防災行政無線保守点検業務	固定系設備保守点検費 1式
				移動系設備保守点検費 1式
				J-ALERT設備点検費 1式
				諸経費 1式

内は変更前を示す



# 内 訳 書

第3表の1

お い ら せ 町

費 目	工 種	種 別	細 別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
防災行政無線保守点検業務委託事業	固定系設備保守点検費							
				式	1.00			第1号明細
	移動系設備保守点検費							
				式	1.00			第2号明細
	J-ALERT設備点検費							
				式	1.00			第3号明細
	諸経費							
				式	1.00			第4号明細
小計								
業務価格								
	消費税相当額							
				%	10.00			
事業費合計								

内は変更前を示す

第 1 号 固定系設備保守点検費				明 細 書		当 たり	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
放送卓・親局設備点検	防災無線操作卓/1 タッチパネル付き液晶ディスプレイ/1	式	1.00				
	防災無線制御装置/1 ミュージックチャイム/1録音再生装置/1						
	自動通信記録装置/1						
	信号変換装置/1						
	メディアコンバーター/1						
	無線送受信装置/1						
	直流電源装置/1						
	インバーター装置/1 UPS装置/1						
被遠隔制御装置点検		台	1.00				
中継局設備点検		局	1.00				
再送信局設備点検		局	1.00				
屋外拡声子局設備点検(百石地区デジタル)		局	41.00				

内は変更前を示す



第 2 号 移動系設備保守点検費 明 細 書							当 たり
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
基地局設備点検		式	1.00				
中継局設備点検		式	1.00				
統制台点検		式	1.00				
統制局制御装置点検		式	1.00				
バックアップ用無線装置(半固定局)		式	1.00				
陸上移動局(半固定局)		式	21.00				
陸上移動局(車携帯型)		式	22.00				
陸上移動局(携帯型)		式	32.00				
計							

内は変更前を示す

第 3 号 J-ALERT設備点検費 明 細 書							当 たり
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
J-ALERT設備点検	受信機本体JARS-2000/1	式	1.00				
	自動起動機/1 HUB/1 表示PC/1						
	スピーカー 回転灯/1 UPS/1						
計							

内は変更前を示す

